

令和 6 年度 第 1 回 伊予市地域公共交通活性化協議会

■日 時：2024（令和 6）年 10 月 10 日（木）14:00-15:30

■場 所：伊予市役所 3 階 庁議室

■出席者：委員 21 人中 17 人出席

■開 会

--- 会長挨拶 ---

■議事

（１）地域公共交通活性化協議会の概要について

事務局

--- 資料 1：地域公共交通活性化協議会の概要についての説明 ---

（意見・質問 特になし）

（２）令和 5 年度事業報告及び計画の評価等について

事務局

--- 資料 2：令和 5 年度事業報告及び計画の評価等についての説明 ---

A 委員

- ・コミュニティバスについては、運行内容を見直しても、中山・双海地域の住民の利便性が増すことはないと思う。両地域では、高齢化や人口減少が非常に進行しており、コミュニティバスを利用できる人が限られているのが現状である。また、1 人当たりの公的負担額がかなり大きいこともあり、運行方法を根本的に変える必要があると思う。
- ・具体的には、タクシー事業者が個別輸送に徹するという考え方を徹底していくべきであると思う。タクシー事業者に補助を渡したり、過疎地の特別料金設定を国土交通省に認めていただき、タクシー料金を上げ、住民の負担が大きくなることに対して公的な助成をしたりすることで、タクシー利用の活性化を図りつつ、地域のタクシー会社も存続することができる。
- ・我々が事業者として懸念しているのは、地域のタクシー事業者が廃業することである。中山・双海地域で個々のお客様を把握し輸送することは、ナビゲーションだけでは難しく、地域に精通したタクシーの方が住民にとっても便利だと思う。便利なまちにしていけることが、人口減少を食い止める 1 つの有力な方法である。
- ・デマンドタクシーのように公的に定められた時間に運行すると、利用できる人が限定されてしまうので、個別の輸送機関であるタクシー事業が活性化する方法を考えていただき、タクシー事業者が存続しつつ住民の利便性を向上させる方法を地域公共交通として考えるべき段階になったと思う。
- ・今年度、来年度の事業については見守りたいと思うが、今後、大きな計画変更を実施していただきたいと思う。

事務局

- ・今後の課題として、検討していきたいと思う。

（３）コミュニティバスの路線変更について

事務局

--- 資料３：コミュニティバスの路線変更についての説明 ---

A 委員

- ・前回の協議会において、伊予市内へ行く便の利用者の満足度は高い一方で、帰りの便の便数や時間帯には課題があったと思うが、行きと帰りの便の充足率を教えていただけないか。

事務局

- ・全路線では、令和５年度の年間利用者数は午前が約 9,700 人、午後が約 4,100 人であり、午後の利用者数が少ない。路線別に見ると、午前と午後で利用者数が変わらない路線もあるが、午後の便数が少なく、午後の利用者数が非常に少ない路線もある。詳細については、次回の協議会でご説明させていただく。
- ・地域からは、行きの便はあるが、帰りの便が少ないというご意見・ご要望を多くいただいている。それを受け、唐川・平岡線については変更前は午前だけの運行だったが、午後に 1 便を追加する予定である。

（４）コミュニティバスの試験運行について

事務局

--- 資料４：コミュニティバスの試験運行についての説明 ---

（意見・質問 特になし）

（５）デマンドタクシーの運行方法変更について

事務局

--- 資料５：デマンドタクシーの運行方法変更についての説明 ---

B 委員

- ・デマンドタクシーを利用できるエリア（行き先）は、地域内のみなのか。また、デマンドタクシーを利用できる時間帯を教えてください。

事務局

- ・運行内容は以前から変わっていないが、運行費用を抑えるために、運行区域はそれぞれの地域内で、定められた施設のみを設定している。ただし、中山と双海の間に位置する場所に住んでいる人はどちらかの地域を選択できるよう対応している。他地域に移動したい場合は、デマンドタクシーを利用して地域の JR 駅まで行き、乗り換えて移動していただいている。

- ・運行時間帯は、平日の午前7時から午後5時である。午前7時に乗車したい場合は、前日の午後5時までに予約する必要があるが、午前9時以降の乗車は当日の予約が可能である。

B 委員

- ・デマンドタクシーの利用者は高齢者が多く、通院目的で利用される人が多いと思うが、例えば利用できるエリアが中山地域だけとなると、診療所が2箇所、歯科医院が1か所しかない。眼科や耳鼻咽喉科、整形外科などに通院したいときは伊予地域内まで行く必要があるが、デマンドタクシーだけでは行くことができないのが現状である。そういったこともあり、地域の人からデマンドタクシーで伊予地域内まで利用したいという声を多くいただいている。
- ・運行時間が午後5時までなのが利用しにくいという意見もよく聞く。やはり、運行時間やエリアに制限があり、少し利用しにくい面があるのも現状であるが、運行費用や公的負担額のこともあり、運行時間やエリアを拡大することは難しいことだと思うが、今後改善の検討をしていただきたいと思う。

事務局

- ・そういったご意見は区長会やアンケート等でもいただいている。今回はタクシーチケットの販売や予約方法の改善など、できることから改善に取り組み、利用者の利便性を向上させていきたいと考えている。その他の課題については、今後もタクシー事業者とも協議しながら1つ1つ改善をしていきたいと考えているので、ご理解いただければと思う。

(6) 今後の予定について

事務局

--- 今後の予定についての説明 ---

(意見・質問 特になし)

閉会

以上